

## 平成 28 年度事業 事業報告書

| コース  | 自主事業コース                | 協働市民提案コース | 協働行政提案コース |
|--|------------------------|-----------|-----------|
| 事業名  | わたしたちの地域の防災力を高めよう！！    |           |           |
| 団体名  | 倉敷市災害ボランティアコーディネーター連絡会 |           |           |
| 市担当課名  | 市民活動推進課                |           |           |
| 総事業費   | 250,659円               | 市の負担額     | 224,000円  |
| <p><b>事業の概要</b> *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>南海トラフ巨大地震を想定する中、熊本地震、鳥取地震など身近で起きている災害で、他人ごとでは済まされない状況下で、イザツという時には正しく判断が出来、行動出来る人、減災に繋げることのできる人を増やしたいものです。</p> <p>またお互いの連携を深め実践できる自主防災組織率の向上にも繋げたい。</p>   |                        |           |           |
| <p><b>事業の成果</b></p> <p>*平成 28 年度申込書(様式第 2 号-1)に記載した「事業の成果」に対応する成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「事業実施記録」に記入してください。</p> <p>1.非常持出し品について準備して置く様に話して来ました。その結果を見ると前回より上がっている事から、わたし達の続けてきた成果ではないのかと思っています。</p> <p>水島 32 34% 倉敷 25 48%</p> <p>2.「南海トラフ巨大地震が来ると思いますか?」では 89 92%に UP しています。これ等は今年発生した熊本、鳥取地震が起きており身近の物と捉えている表れではないか?と思います。</p> <p>3.自主防災組織率は、順調に伸びています。</p> <p>25年4月 41.4% 26年4月 50.76% 27年4月 56%</p> <p>28年4月 55.7%(算定方法が変わる)</p> <p>28年12月(57.1%)と順調に成果を上げています。</p> <p>これに満足することなく、更なる前進をさせ目標の岡山県平均(26年4月・66.7%)に早く近付けたいものです。</p> |                        |           |           |
| <p>*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば 100 点とします。</p> <p>なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は 100 点を超える点数を記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 10px;">100 点</div>  |                        |           |           |
| <p><b>事業の課題</b> *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。</p> <p>学校区全体型から、町内単位での少人数からの依頼が多くなって来ています。(組織力が上がった?)提案事業に限らず、町内からの要請で行う依頼が増えて来た事と、負担金はその地域にお願いするように努めています。</p> <p>講演を聞くタイプから、グループ単位での体験を好むようにニーズの変化が見られて来ました。</p>  |                        |           |           |

事業実施記録 \*実施した事業の詳細を記入してください。

| 実施内容   | 実施日時            | 実施場所                                       | 従事者の人数                 | 受益対象者の範囲及び人数   |
|--|-----------------|--|------------------------|--|
| 2年前に起きた、広島豪雨の被災地の視察と、復興に尽力された地域の皆様との当時の様子と、被災された人達にどの様に対応されたのか、どうすればいいのか?体験談と共に、これから倉敷に起こったらどうしたらいいのか等の話をして頂きました。<br>民生委員の役割も聞かせて貰う  | 9月3日(土)<br>晴れ   | 広島市安佐南区<br>広島豪雨被災地の視察。<br>被災地域の被災者の方との話し合い | 40名<br>(民生委員<br>18名含む) | VC 9名<br>国交省広島河川事務所員<br>4名<br>梅林地区自主防、民生委員<br>4名<br>社協職員6名           |
| 防災についてパンフレットでの説明「段ボールトイレ」の製作を行う。<br>4グループに分けて実施しました。<br>グループの数名は汗を流して頑張っているが、手を出せないで見ている人もあり、運営に問題ありと感じた   | 9月18日(日)<br>雨   | 倉敷地区<br>茶屋町金比羅会館                           | 60名                    | VC 倉敷11名   |
| VCによる講演・・・災害から 防災を考えましょう・避難時の一時集合場所・二福地区の災害予想と自主防災組織とは?どんな組織なのかについて説明をしました。<br>実技体験・・・新聞紙スリッパの作り方と卵の殻等の上歩行体験、水島消防署の煙体験 人力棒取り付け車椅子体験 ロープの結び方実演指導 「釜石の奇跡」のDVD 上映。 家具転倒防止器具の展示、非常持出し品展示、簡易トイレの展示等 | 11月13日(日)<br>晴れ | 水島地区<br>二福小体育館                             | 290名                   | VC 水島13名<br>各町内会役員<br>地区防災士、<br>水島消防署<br>地域消防団<br>計33名               |
| 震度6の地震発生で避難所に逃げる訓練マニュアルに問題ないか確認した。<br>危機管理室による各災害についての説明と避難の注意点の説明。 その後に<br>肺蘇生法 3種類の非常食の試食<br>水消火器での消火体験 土のう作りの体験 NTTの伝言ダイヤル体験<br>非常持出しの展示とスリッパ作りの体験をして頂く                                     | 11月20日(日)<br>晴れ | 倉敷地区<br>葦高小体育館                             | 300名                   | VC 倉敷11名<br>危機管理室2名<br>消防団10名<br>民生児童委員、<br>地区婦人部、<br>NTT、社協<br>計40名 |

|   |                |                  |     |         |
|---|----------------|------------------|-----|---------|
| 危機管理室によるこれからの児島で気を付けなければいけない南海トラフ地震と注意点について進める予定が、玉島の「昭和 water gate」のトラブルで急遽内容を変更して VC が主体となって防災クイズや設問に対してどんな対応をしたらいいのか班別で話し合い正解に導くような形式で進めた。 | 1月29日(日)<br>晴れ | 児島地区<br>マリン自治防災会 | 50名 | VC 児島7名 |
|---|----------------|------------------|-----|---------|

## 収支精算書

(収入の部)

(単位:円)

| 項目                    | 予算額     | 収入済額    | 主な収入の内訳  |
|-----------------------|---------|---------|----------|
| 受益者負担<br>(参加費, 受講料など) | 31,000  | 26,500  | 地域よりの負担金 |
| 会費からの繰入金              |         | 159     |          |
| その他                   |         |         |          |
| 市補助金                  | 278,000 | 224,000 | 倉敷市より    |
| 合計                    | 309,000 | 250,659 |          |

(支出の部)

(単位:円)

| 区分            | 項目                      | 予算額     | 支出済額    | 主な支出の内訳        |
|---------------|-------------------------|---------|---------|----------------|
| 経費<br>(対象経費)  | 人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む) |         | 4,160   | アリオポスター展       |
|               | 人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)    |         |         |                |
|               | 謝金<br>(講師等に支払うもの)       |         | 8,337   | 広島視察研修講師料      |
|               | 旅費交通費<br>(講師等に支払うもの)    | 0       |         |                |
|               | 消耗品費                    | 52,000  | 31,704  | 猫袋・米・トレイ・紙コップ等 |
|               | 印刷製本費                   | 54,000  | 45,220  | コピー代・パンフレット    |
|               | 通信運搬費                   | 9,000   | 9,300   | ハガキ100枚・切手50枚  |
|               | 保険料                     | 12,000  | 9,555   | 広島視察研修保険料      |
|               | 使用料, 賃借料                | 22,000  | 2,874   | プロパン代1回分・配達料   |
|               | 委託料                     | 160,000 | 139,509 | 大型バス1台分        |
|               | 小計                      | 309,000 | 250,659 |                |
| 経費<br>(対象外経費) | 報償費・人件費                 |         |         |                |
|               | 食糧費                     |         |         |                |
|               | その他                     |         |         |                |
|               | 小計                      |         |         |                |
| 合計            | 309,000                 | 250,659 |         |                |

(記入上の注意)

予算額は申込み時に提出した様式第3号の内容を記入してください。